

「バクー・キャンドル・フェスティバル～なら燈花会～」が開催されました

9月10日（土）、首都バクー市のニザミ庭園において、バクー・キャンドル・フェスティバル～なら燈花会～が開催されました。

19時から22時まで、日本の奈良県から参加した「なら燈花会の会」の皆様、並びに「灯人サポーター」として参加したボランティアがニザミ庭園内で2千個のろうそくに火を灯し、多くの市民や観光客が、炎の揺らぎが夜のしじまに創り出す幻想的な風景を楽しみました。

「なら燈花会」は毎年8月、1300年前に首都として栄えた日本の奈良において、1999年から行われています。古都奈良にろうそくの灯りがとけ込み、なら燈花会は人々の心にさまざまな感動を与えています。

